



## 移送サービスガイドラインについて 運営協議会の設置が望まれる

国土交通省は、平成十六年三月十六日付けで、「福祉有償運送に係わる運営協議会の設置等について」自動車交通局長通達を出しました。このことは、昨年四月より、構造改革特区制度において実施されてきました。今回の通達で、NPO等の特定非営利団体の自家用自動車による有償運送が、全国で、一定の手続き、要件のもとに、道路運送法第八十条第一項に基づき許可されることになりました。

手続きは、市町村もしくは、都道府県が運営協議会を設置し、協議を行った後に運輸支局等に許可申請を行うことが出来るとなっています。三月十六日付けの通達は、その他、二種免許のないボランティアさんは、移送サービスマニュアル編集委員会が発行するテキストに基づき運送主体が自主的に行う教育を受ければ良いことになっています。

その他、詳細については「さわやか新聞」前号に掲載しています。尚、北九州市においては、まだ、運営協議会が設

置されていません。二年間の猶予期間があるので、その間に行う予定です。また、有償ボランティアが認められるのは、市が構造改革特区の申請をしなければなりません。運営協議会や構造改革特区が出来るまでは現状維持で推移することになります。北九州市は「さわやか」だけでなく、他にも有償ボランティアの組織があるので、構造改革特区は必要になります。また、運営協議会には、「さわやか」からも参加することになると思われます。

ボランティアによる、送迎サービスは、今や、全国的には病院もなく、公共交通機関も、赤字路線廃止で、交通手段もありません。残された手段は、ボランティアに依存するしかありません。このような状況の中で、国土交通省も、ボランティアを認めざるをえなくなりました。

通院送迎は、今のところ、二年先には、きちんとした制度として、確立されることは間違いないと思います。



## 北九州市への 決算報告終わる

四月十三日に北九州市役所にて平成十五年度の決算報告、及び十六年度の予算申請をさせていただきました。

今年、NPO法人になり初めての決算でした。報告内容は、まったく変わらないうえ、パソコンソフト入力方式になり、手書

きに慣れた私たちは、コンピュータの賢さに、着いていくのが大変でした。次年度は、スムーズに行なえるのではないのでしょうか。

表のように、介護タクシーが増えたとはいえ、「さわやか」の利用回数は、一万二千回を超える数になっています。ボランティアの皆様にはご無理ばかりお願いいたしますが、どうか宜しくお願いいたします。

事務局

## お知らせ

「アさんだ！」と言えるものがあれば……と以前腕章を作りました。評判が良くありませんでした。そこでこの度、多少時期はズレてはありますが、ウインドブレーカー

（写真参照）



ボランティアの皆様が、送迎をする時に「さわやか」のボランティアの作りしました。色はブルーの一式で、サイズは、MとLです。着る、着ないは自由です。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。（代金は無料です）

## 15年度の実績

項目	人数
ボランティア数	178人
利用者数	80人
送迎回数	12259回

（八幡・小倉事業所合算 H16年3月31日現在）

## 編集後記

テレビでは、イラク・三菱ふそう・年金問題と暗いニュースばかりですが、一方では雲に太陽があたり虹色に輝く「彩雲（さいうん）」、「瑞雲（ずいうん）」とも呼ばれるようです。雲と雲の間に七色の光の芸術が写しだされています。思わず厳肅な気持ちになったのは、私だけでしょうか。撮った方は「オーロラ」と思っていたようですが、昔からおめでたい 雲と言われているようです。

今年、オリンピックイヤーでもあります。暗いニュースを吹き飛ばすような活躍を見たいものです。

（Y）

三県合同ボランティア研修交流会に向けて、前号より各事業所の紹介をしています。今回は佐賀県の「ふれあい」4事業所をご紹介します。



通院介護支援センター ふれあい  
代表 早田 勤さん



ふれあい佐賀  
1998年10月設立

コーディネーター  
最所 孝さん



ふれあい唐津  
1999年10月設立

コーディネーター  
波多 謙一さん



ふれあい<sup>しろいし</sup>白石  
2000年4月設立

コーディネーター  
江口 節子さん

ふれあい佐賀の利用者  
橋本興四郎さんを送迎  
中のボランティアさん  
千田慶二郎さんです。



ふれあい伊万里  
2001年4月設立

コーディネーター  
瀬戸口小夜子さん  
池田 正浩さん



県の鳥 カササギ

2003年現在で全国40ヶ所の通院送迎事業が行なわれていますが、その中でも、佐賀県は全県をカバーしています。これは日本で唯一の事業であり、素晴らしい事だと思います。また、佐賀県は海あり山あり平野あり、「バルーンフェスタ世界大会」が開催されるところでもあり、自然が豊かな広い地域です。その4事業所の共通の悩みはボランティアさんの不足です。それぞれ努力はしているようですが、思うようにならないのが現状だそうです。今後とも、お互い協力しながらガンバっていきたいと思います。

さわやか事務局